

委 員 会 審 査 報 告

産業厚生委員会閉会中 審査報告

「産業厚生委員会閉会中審査 事件」

閉会中継続審査事件として、2項目について、調査・検討を行いました。

まず、「福祉サービスについて」は、現場の意見を聞くために、社会福祉法人、NPO法人の19団体で構成され、ワンストップの「総合



相談窓口」などの事業に取り組んでいる「多久市地域貢献推進協議会」と意見交換会を行い、意見・要望として、ふれあいタクシーの利用について、ふれあいバスのバス停がある地域でも300メートル以上は要相談となっているが、高齢者にとっては、10メートルでも大変であり、福祉的観点からすれば、家の前までの運行や、いろいろな条件の制限をせずに、年金暮らしでも外に出やすい安価で使いやすいオンデマンド方式を要望する声がありました。

また、「彩り」についての意見・要望では、むつみ荘利用のときより利用者が減っている理由として、「彩り」の地理的条



件、飲食物などの持ち込みが出来ないことにより、利用しにくいなどの意見がありました。今回、意見交換を実施した内容を委員会として検討していきます。

また、「多久市の基幹産業である農業について」は、今後も、農業関連に従事される各関係団体と、意見交換会を実施し、市内の農業施策について継続して検討していきます。

総務文教委員会審査 報告

財産の取得について



審査の過程で、タブレットパソコンについては、損傷が多くなるようであれば保護フィルムを付ける等の対応を検討してほしいという意見や、導入にあたって教職員に過剰の負担とならないように対応してほしいという意見がありました。

予算特別委員会審査 報告

令和2年度多久市一般会計 補正予算(第6号)

審査の過程で、次のような意見がありました。

総務費 新公立病院整備に要する経費で、建設予定地の測量及び地質調査の完了後に速やかに議会へ報告、説明をしてもらいたい。

また、マイナンバーカード利用に要する経費で、統一QRコード「J-PQR」導入説明会開催に際して、業者への説明会だけでなく、市民への周知・説明を行なうこと。



新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 事業

消防団感染拡大防止対策事業として防火衣を購入予定だが、緊

急時に素早く着用し出勤できるようにする。)



また、社会教育関係感染拡大防止対策事業で購入予定のフェイスシールドを民間団体が主催する会議・イベント等に貸与し、感染拡大防止対策として有効活用してもらいたい。



商工費 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、企業への対面訪問ができない状況で、関連する経費を減額されているが代替策を講じ、企業誘致活動をおこなって

議案乙第40号 令和2年度一般会計補正予算(第6号)

■令和2年度一般会計補 正予算に対する修正案

野北 悟

新公立病院候補地は浸水想定地域内にあることから、多久市議会内部、多久市、小城市の市民からも反対や疑問の声が出されており、また、この地域は内水排水対策という問題もあり、盛土をするに よつての周辺に及ぼす影響調査を行ったとの報告もなされています。

新公立病院整備は、多久市にとって大変大きな事業であり、将来負担を伴います。ここで一旦立ち止まり、建設予定地について小城市と再度協議ができないかとの思いで、新公立病院整備に要する経費のうち、測量委託料1596万円、地質調査委託料976万円及び開発支援委託料171万円を削除し、それに関する財源の雑入の額を変更するものです。

■修正案に対する反対 討論

平間 智治

新公立病院整備に関しては、スケジュールに沿って事業が進められており、多久市議会の都合でこれを延期すれば、小城市との協議や小城市議会との信頼関係を損ない今後の事業進捗に重大な影響を与えることになり、統合病院建設計画が破棄されることも考えられます。

このことは多久市の医療供給体制の継続に重大な影響を与えることになり、地域住民が医療を受ける場がなくなる可能性も考えられます。今回の計画は多久市に核心的な病院設置が実現できる千載一遇のチャンスだと考え、この修正案について反対します。

議案番号	賛否表														議決結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	15	14	
議案乙第40号	令和2年度多久市一般会計補正予算(第6号)に対する修正案	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	—	修正案決
	令和2年度多久市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	—

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席